

1. 件名：実施計画の審査の進捗状況等に係る面談
2. 日時：令和2年3月26日（木）13時30分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、澁谷企画調査官、林田管理官補佐、松井安全審査官、

伊藤係長、山中審査係、田上審査係、佐藤係長

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当者 5名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき以下について説明があった。

➤ 廃炉中長期実行プラン2020（案）について

- ✓ 計画策定に際しては、原子力規制委員会が示す東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ（以下「リスクマップ」という。）との整合も確認している。
- ✓ 今後、年1回程度のペースで更新していく見込み。
- ✓ リスクマップで示す事項に対するより細かい行程としては、検討会等で示しているガントチャート（福島第一原子力発電所中期的リスクの低減目標マップを踏まえた検討指示事項に対する工程表）を引き続き示していく。

➤ 次回特定原子力施設監視・評価検討会の議題について

- ✓ 3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しについては、変形燃料の取扱いに係る検討状況についても説明できる見込み。
- ✓ 一方で、1号機使用済燃料プールからの燃料取り出しに向けた作業については、使用済燃料プールの養生作業が本格的に始まるのが5月以降となる予定であり、次々回以降の検討会で作業状況を説明する見込み。
- ✓ 廃スラッジ回収施設に係る調達の遅れについては、説明の準備に更に時間が必要であり、次々回以降の検討会で説明する見込み。

➤ 実施計画変更認可申請の状況について

➤ 福島第一原子力発電所における運転管理責任者の合否判定について

○原子力規制庁から、以下のコメントを伝えた。

【次回特定原子力施設監視・評価検討会の議題について】

- 3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しについては、個別議題として時間を確保するので、予備品の調達状況についても説明すること。
- 1号機使用済燃料プールからの燃料取り出し及び廃スラッジ回収施設の調達の遅れに関する説明については、準備ができ次第早急に説明すること。特に、廃スラッジ回収施設の調達の遅れについては、前回検討会においても指摘を行っており、なるべく早い段階での説明を行うこと。
- 1/2号機共用排気筒の上部解体作業について、解体片内面のベータ核種の分析に係る進捗状況や、筒内への雨水流入防止のためのカバーの設置に係る検討状況についても説明すること。
- 令和2年度に予定している福島第一廃炉推進カンパニーの組織改編を踏まえ、プロジェクト毎の責任関係の所在について、今後示すこと。

【実施計画変更認可申請の状況について】

- 廃スラッジ回収施設の設置に係る実施計画変更認可申請については、当該施設の調達過程における停滞等も考慮し、東京電力としての今後の扱いを整理・説明すること。

【福島第一原子力発電所における運転管理責任者の合否判定について】

- 関係法令の改正に伴う合否判定等の実施方針の見直しについて、当該見直しによる運転管理責任者の質的な低下などによる廃炉作業の安全性への影響が無いよう、適切に対応すること。なお、見直しの効果等については、今後実施計画の遵守状況の検査により監視していく。

6. 資料

- 廃炉中長期実行プラン2020（案）
- 廃炉中長期実行プラン2020（案）（線表）
- 特定原子力施設監視・評価検討会 第80回会合の議題に関するご相談
- 実施計画変更認可申請の状況および今後の申請予定
- 福島第一原子力発電所 運転管理責任者の合否判定検討状況について

以上